

第 2 4 回 女 子 剣 道 審 判 講 習 会 要 項

全日本剣道連盟

1. 趣 旨

正しい剣道の普及・発展を考え、各都道府県剣道連盟の中核的指導者の立場となる女性を対象として、より高い剣道の試合・審判技術を備えた女性審判員の養成を図るものとする。

2. 期 日

平成31年5月11日（土）～12日（日） 2日間

11日（土）午後1時（集合）午後1時30分（開講式）～午後6時30分（終了）

12日（日）午前9時30分（開始）～午後3時（閉講式）

3. 会 場

ウイंक武道館（兵庫県立武道館）

（兵庫県姫路市西延末504番地）

電話 079-292-8210

*交通機関 電車：JR山陽新幹線・JR山陽本線「姫路駅」下車

南口よりタクシーで約10分

山陽電車「手柄駅」下車(各停のみ停車)より徒歩6分

バス：姫路市営バス 姫路駅（北側）発37系統姫路港行き

「中央公園口」下車西へ徒歩約5分

姫路駅（南側）発52系統姫路駅前行き「武道館・植物園前」下車すぐ

4. 主 催

全日本剣道連盟

5. 主 管

一般財団法人 兵庫県剣道連盟

6. 受講資格および人員

(1) 各都道府県剣道連盟の登録会員で、原則として剣道六段以上の女子とする。(六段以上の適格者がいないときは五段を認めることができる。)

(2) 受講人員は、約90名とし、これを超えた場合は全剣連で調整を行い、各関係剣道連盟へ通知する。

7. 講習課目

審判法 下記内容を中心として実施される。

(1) 剣道試合・審判規則、細則ならび試合運営要領の運用と解釈の説明。

(2) 同規則による審判実技を通して有効打突の判定・正しいつば競り合いの見極めと宣告ならびに旗の表示要領の実習。

8. 日程表および役員・講師名簿は、別紙のとおり。

9. 受講者の申込み

講習参加希望者は、支部を通じて 神奈川県剣道連盟に申し出ること。

各支部においては、平成31年4月1日(月)までに、別紙に定める申込み様式により、県剣連へ送付すること。(e-mailもしくは郵送等)

*〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-17-1 相鉄・岩崎学園ビル307号
神奈川県剣道連盟
電話 045-321-6175、 FAX 045-321-6176

厚木剣連申込締切
3月25日(月)

10. 費用の負担

講習会参加費は無料。講習会実施の費用は全剣連が負担する。

参加者の往復運賃ならびに宿泊希望者の宿泊費等については、個人負担を原則とする。

11. 参加上の留意事項

- (1) 携行品…剣道具、剣道試合・審判規則、剣道試合・審判・運営要領の手引き、審判旗(1組)、筆記用具。
*審判旗(1組)は各自持参のこと。
- (2) 剣道具の垂中央に黒または紺色に白で都道府県名(横書き)姓(縦書き)を明記した布製の名札を必ず着けること。
- (3) 講習参加に当っては、剣道試合・審判規則、剣道試合・審判・運営要領の手引きを熟読のうえ出席すること。

12. 安全対策

受講者は、各自十分健康管理に留意して講習会に参加すること。

高齢の受講者については、特に留意のこと。

主催者において、講習実施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により、応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合、当日の治療費(手術、入院費は含まない)は主催者が負担する。

なお、主催者は講習中の受講者の事故に対し、(講習会場への往復途上を含む)障害保健に加入する。受講者は、健康保険証を持参のこと。

13. 個人情報保護法への対応

※以下を申込者に周知します。

申込者に記載される個人情報(登録県名、称号・段位、漢字氏名、カナ氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等)は、全日本剣道連盟および地方代表団体(各都道府県剣道連盟)が実施する本講習会運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合せ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。更に、剣道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

14. その他

- (1) 本講習会を完全に受講した者には、修了証を授与する。
- (2) 当日の申込みは行いませんので、ご注意ください。
- (3) 申込み後、欠席者に対する返金を行いませんので、ご注意ください。